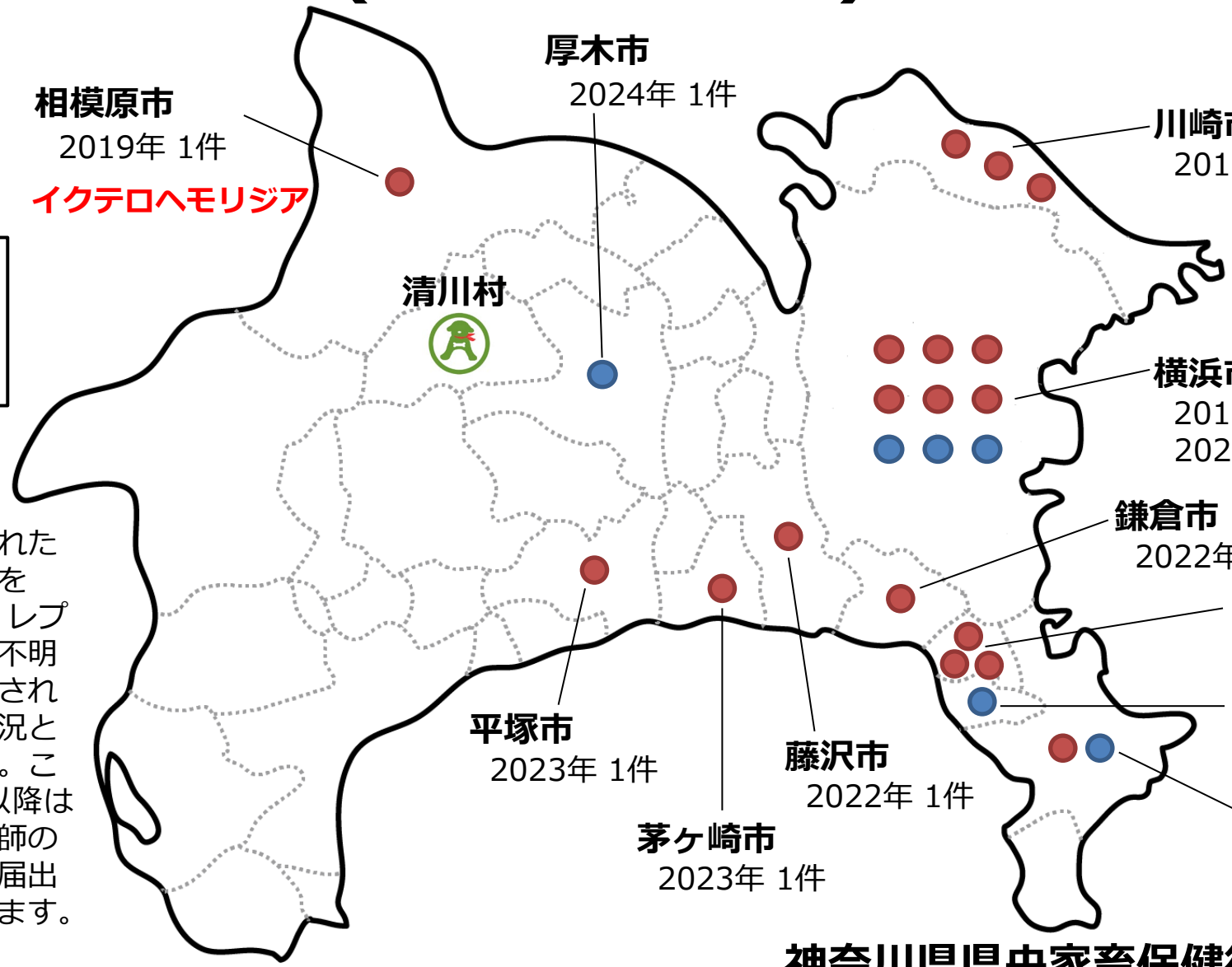
神奈川県内の犬におけるレプトスピラの発生状況（2012-2024）



真症　18例

疑症　6例

従来は、届出伝染病に指定された特定の血清型のレプトスピラを「真症」としていましたが、レプトスピラであっても血清型が不明な場合、「疑症」として届出されることが多く、実際の流行状況と届出件数に乖離がありました。これを是正するため、2020年以降は血清型の判定がなくても獣医師の診断に基づき「真症」として届出が認められるようになっています。

神奈川県県央家畜保健衛生所より情報提供